

2019年春季学位授与式が3月9日品川キャンパスにて挙行されました。
ご卒業のみなさま誠にありがとうございます。
以下、同窓会坂西会長がfacebookに掲載された記事を転載いたしましたのでご覧ください。

平成31年春の学位授与式は修士、博士合わせて35名が院生から同窓生となるスタートの日を迎えました。



うち、留学生は中国各地、ミャンマー、イタリアからの12名です。
これで、同窓生は世界中に840名。目の届く大所帯(笑)になりました。
学長のお言葉は、平成30年が終わりに近づいた今、工業生産モデルからチェンジし新たに次の30年をどう創るかという問いでした。

この言葉を踏まえて、同窓会を代表して修了生に次のエールをおくりました。



人のつながりが知恵を産み、時代を切り開く。
そんな思いからTGSが掲げる「知の再武装」は、同窓会が再び窓を開ける「知の再武窓」と

なることをお話ししました。

同窓会は、人のつながりが、在学中に培った横方向の同期だけではなく、先輩たちと交わる縦のつながりに広がる可能性のある存在です。

これが、再び窓を開ける「知の再武窓」であり、同窓会が大切にしていることだとお伝えしました。

以上